

骨学

責任者・コーディネーター	人体発生学分野 人見 次郎 教授		
担当講座・学科(分野)	人体発生学分野、細胞生物学分野		
担当教員	人見 次郎 教授、齋野 朝幸 教授、燕 軍 准教授、木村 英二 准教授、中野 真人 特任講師、村嶋 亜紀 助教、枡 一毅 助教、横山 拓矢 助教、阿久津 仁美 助教		
対象学年	1	区分・時間数	講義 9.0 時間
期間	後期		実習 9.0 時間

・学習方針（講義概要等）

骨学は人体解剖学の基本をなす。身体の支柱であり受動的運動器である骨について、骨格筋や血管、神経との関係から形付けられたその特徴、身体運動での各骨の相互位置関係や動きの方向性、その中でも特にヒト特異的な二足歩行に基づく、頭蓋形態や脊柱、上・下肢の運動を理解するために、事前に配布する実習要項を自習し、授業と実習を通じて知識を整理する。

・教育成果（アウトカム）

事前に配布する実習要項について、教科書を自学し、要項に記載された骨と骨の各部位、関節（靭帯を含む）の構成要素の解剖学用語をラテン語も含め、正解に読み書きできるようにする。そして、実習要項の課題に沿って、骨の標本を観察し、重要な部分をスケッチする。これにより、骨学の知識を体系化する過程を経験し、身体運動との関連性を解剖学用語を用いて説明できるようになり、人体解剖学の学習の基本を会得する。
(ディプロマ・ポリシー：2, 3, 8)

・到達目標（SBO）

1. ヒトの身体の軸、方向、位置、部位、動きを解剖学用語を用いて説明できる。
2. 人体を構成する骨とその各部分の名称、発生の過程を説明できる。
3. 個々の骨の身体中での位置と方向、左右の区別を指摘することができる。
4. 個々の骨と骨格筋、神経、血管の関係を説明できる。
5. 体表から触知できる骨の部分を説明できる。
6. 関節とその運動の仕組みを説明できる。
7. 関節における主要な靭帯について説明できる。
8. 各種画像検査で取得した画像で骨とその部分を同定できる。

・ 講義日程

(矢) 西 101 1-A 講義室
 (矢) 西 401 4-A 実習室
 (矢) 西 402 4-B 実習室

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
11/13	月	3	人体発生学分野	人見 次郎 教授	骨学 1 概論
11/20	月	3	人体発生学分野	人見 次郎 教授	骨学 2 体幹
11/27	月	3	人体発生学分野	人見 次郎 教授	骨学 3 上肢骨
12/4	月	3	人体発生学分野	人見 次郎 教授	骨学 4 下肢骨
12/11	月	3	細胞生物学分野	齋野 朝幸 教授	骨学 5 脳頭蓋
12/18	月	3	細胞生物学分野	齋野 朝幸 教授	骨学 6 顔面頭蓋、歯

【実習】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
11/13	月	4	人体発生学分野 細胞生物学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野	人見 次郎 教授 齋野 朝幸 教授 燕 軍 准教授 木村 英二 准教授 中野 真人 特任講師 村嶋 亜紀 助教 枅 一毅 助教 阿久津 仁美 助教 横山 拓矢 助教	骨学実習 1 全身の骨を並べて見る
11/20	月	4	人体発生学分野 細胞生物学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 人体発生学分野	人見 次郎 教授 齋野 朝幸 教授 燕 軍 准教授 木村 英二 准教授 中野 真人 特任講師 村嶋 亜紀 助教	骨学実習 2 骨の観察

			細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野	枅 一毅 助教 阿久津 仁美 助教 横山 拓矢 助教	
11/27	月	4	人体発生学分野 細胞生物学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野	人見 次郎 教授 齋野 朝幸 教授 燕 軍 准教授 木村 英二 准教授 中野 真人 特任講師 村嶋 亜紀 助教 枅 一毅 助教 阿久津 仁美 助教 横山 拓矢 助教	骨学実習 3 上肢帯と上肢骨の観察
12/4	月	4	人体発生学分野 細胞生物学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野	人見 次郎 教授 齋野 朝幸 教授 燕 軍 准教授 木村 英二 准教授 中野 真人 特任講師 村嶋 亜紀 助教 枅 一毅 助教 阿久津 仁美 助教 横山 拓矢 助教	骨学実習 4 骨盤と下肢骨の観察
12/11	月	4	人体発生学分野 細胞生物学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野	人見 次郎 教授 齋野 朝幸 教授 燕 軍 准教授 木村 英二 准教授 中野 真人 特任講師 村嶋 亜紀 助教 枅 一毅 助教 阿久津 仁美 助教 横山 拓矢 助教	骨学実習 5 頭蓋骨(頭蓋底)の観察
12/18	月	4	人体発生学分野 細胞生物学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野	人見 次郎 教授 齋野 朝幸 教授 燕 軍 准教授 木村 英二 准教授 中野 真人 特任講師 村嶋 亜紀 助教 枅 一毅 助教 阿久津 仁美 助教 横山 拓矢 助教	骨学実習 6 頭蓋骨(顔面頭蓋)の観察

・教科書・参考書等

教：教科書

参：参考書

推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	骨学実習の手びき 4版	寺田春水、藤田恒夫 著	南山堂	1992
教	解剖学総論／運動器系 3版 (プロメテウス解剖学アトラス)	Michael Schunke 他著、坂井建雄、松村譲児 監訳	医学書院	2017
参	分冊 解剖学アトラス 6版 全3冊	Werner Platzer 他著、平田幸男 訳	文光堂	2011
参	ヴォルフカラー人体解剖学図譜	P. Kopf-Maier 編集 井上貴央 日本語版編集	西村書店	2011

・成績評価方法

1) ポートフォリオ(スケッチ)、2) 期末試験(筆記試験とスポッター試験)を実施して総合的に評価する。欠席する場合、きちんとした理由がない場合認めないので理由書を提出すること。なお、講義・実習への出席が規定の出席数に達しない場合は、期末試験の受験資格は無い。

・特記事項・その他

実習に当たっての注意事項：

実習中の飲食(ガムを含む)を禁止する。また、実習標本をデジカメなどで撮影することを禁止する。これらに従わなかった場合厳罰に処する。人骨の入手は近年困難となっており、かなりもろい部分もあるので責任を持って取り扱うこと。骨に鉛筆で書き込みをしないこと。

シラバスに記載されている内容及び各回に配布・提示される教科書・レジメを用いて事前学修(予習・復習)を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

授業の中で試験やレポートを課す場合は、次回の授業で解説を行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	PC画面投影装置	2	講義

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノートパソコン	2	講義
実習	骨標本	70 セット	実習
実習	まとまるくん	20 個	骨どうしの接着
実習	スケッチブック（各自）	130 冊	スケッチ用